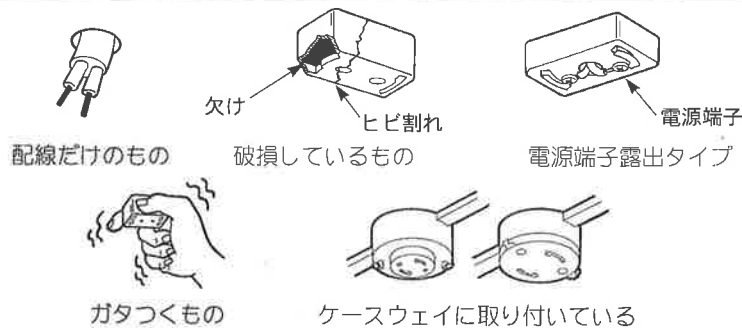
NEC 照明器具 取扱説明書

保証書添付　保 存 用

●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。
●取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
●取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管してください。

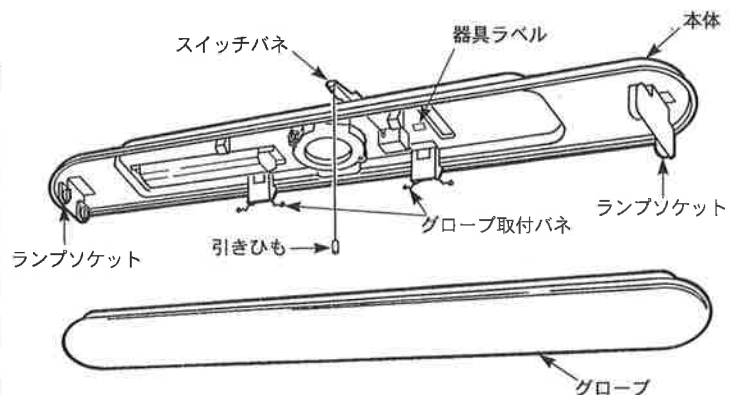
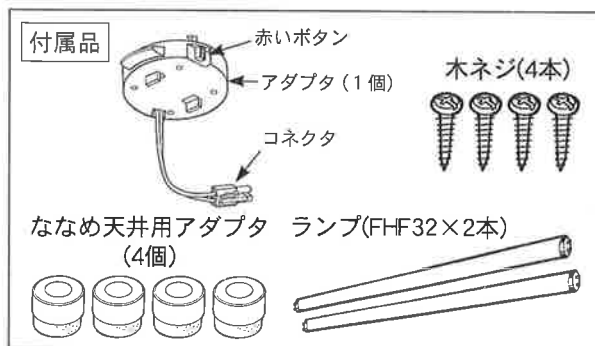
取り付けできない天井

火災・感電・落下によるけがの原因となります。

下図の場合は、電気工事店か販売店にご相談ください。

電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。

引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には取り付けないでください。器具が落下する恐れがあります。

各部の名称

この図は一部省略抽象化した共通部品図です。
機種によってカバー形状が異なる機種もあります。

定 格

形　　式	定格電圧	定格周波数	適合蛍光ランプ	定格消費電力	始動方法
322LM*** (弊社形式)	AC100V	50Hz/60Hz	FHF32×2 FLR40S/M/36×2 FLR40S/M×2 FL40SS/37×2　注) FL40S×2　注)	68W ※添付ランプを取り付けた際の電力です。	インバータ式

注) 点灯回数が多くなる場合は、Hfランプ・FLRランプをご使用ください。(FLランプはHfランプ・FLRランプに比べてランプ寿命が短くなります。)

NECライティング株式会社
東京都港区芝1-7-17
〒105-0014　http://www.nelt.co.jp/

<お客様相談室>
フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間　平日9:00〜12:00　13:00〜18:00
(土、日、祭日は受け付けておりません)
FAX. 03-6746-1521

点灯順序

引きひもの操作をすることで次の点灯順序となります。

注）本品には保安球はありません。

● 壁スイッチのみで使用される場合は、時々、引きひも(プルスイッチ)での操作を行なってください。
長期間、引きひもでの操作を行なわないと、スイッチの接点が酸化し接触抵抗が高くなり熱を持ちますので故障することがあります。

使用上のご注意

■風呂場などの水や湿気の多い場所や屋外で使用しない。
この器具は非防水です。
漏電し、火災・感電の原因となることがあります。

■温度の高くなるものの上に取付けない。
ガスコンロやレンジ等温度の高くなるものの上に器具を取付けないでください。
火災の原因となります。

■壁付調光器と組合せて使用しない。
壁付調光器のある回路では使用できません。
火災の原因となります。

■片側のランプが不点灯となった場合又は、ランプを1本外した場合は、もう片方のランプは点灯しません。

■ヒキヒモにぶらさがったり、強くひっぱらないでください。落下・けがの原因となります。

■ヒキヒモで遊んだり体に巻きつけたりしないでください。けがの原因となることがあります。

■ヒキヒモに物を吊るさないでください。

器具のはずしかた

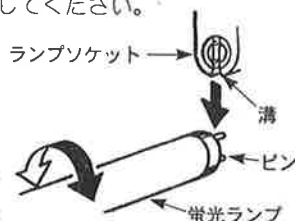
必ず電源を切って本体やランプが冷えてから行ってください。

1．グローブの取外し

グローブを矢印の方向に開けてください。

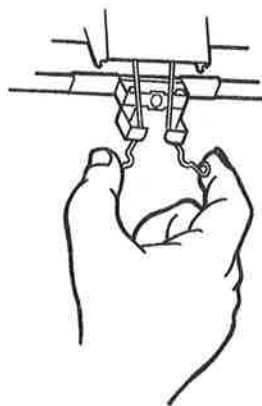
グローブを矢印の方向に止まる位置まで引っ張ってください。

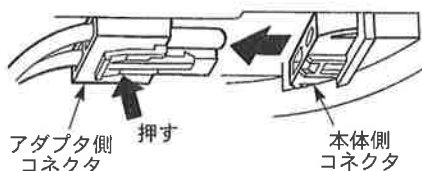
2．蛍光ランプの取外し

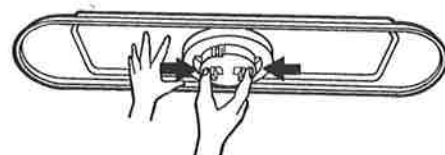
蛍光ランプを90°回転させ、蛍光ランプのピンをランプソケットの溝から取外してください。

要チェック

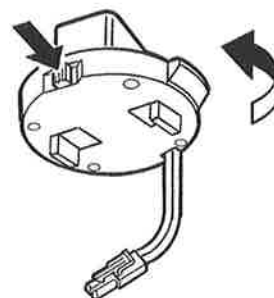
注：ランプ交換の際は電源を切ってしばらくしてから行ってください。点灯中や消灯直後にランプ及びランプ周辺を触れると、やけどの原因となることがあります。

3．グローブ取付バネの取外し

本体部のグローブ取付バネを指ではさんでグローブ側受金具から外してください。

4．電源の取外し

下図のようにコネクタ矢印部分を押しながらコネクタを引きぬいてください。

5．本体の取外し

本体中央部の緑のレバーを矢印方向に引いてください。

6．アダプタの取外し

アダプタの赤いボタンを押しながら矢印方向に回してください。

注意

※ボタンを押さずに回すと引掛シーリングが破損します。

器具の取付方法　（おもて面）

器具の取り付けを行う際は、感電等の事故防止の為、必ず電源を切って行って下さい。

通常の天井に取付ける場合

※ ななめ天井に取付ける場合は、（うら面）を参照してください。

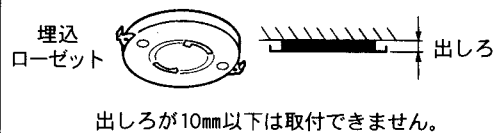
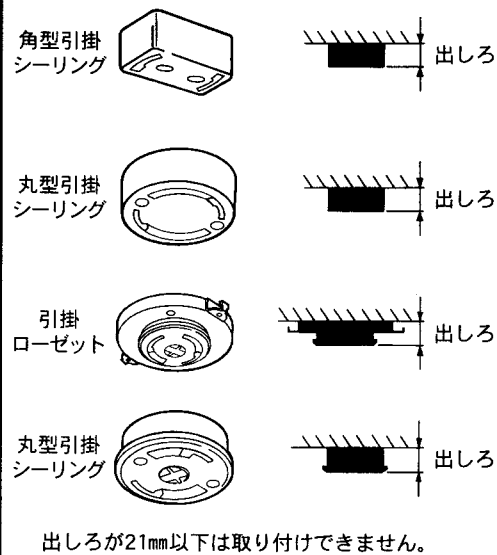
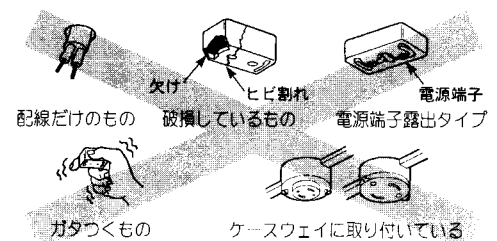
1. 天井の引掛シーリングを確認する

取り付け可能な引掛シーリング

・下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。
（ガタつきや破損がないことを確認して下さい。）

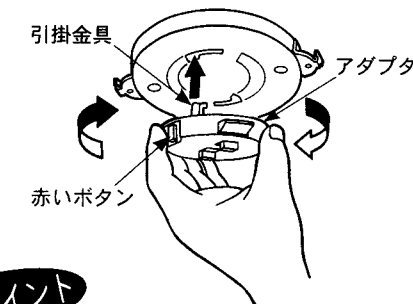
引掛シーリングの形状によって取付方法が異なります。

出しろが21㎜以下は取り付けできません。

出しろが10㎜以下は取付できません。

取り付けるする際は、必ず上図の取り付け可能な引掛シーリングに交換して下さい。
交換には電気工事士の資格が必要です。
交換工事は必ず電気工事店に依頼して下さい。

（引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井には取り付けないで下さい。器具が落下する恐れがあります。）

2. アダプタを取り付ける

アダプタの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまでまわしてください。

重要ポイント

取り付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください。

⚠警告　落下のおそれあり

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

3. 本体を取り付ける

①スイッチバネの取付

スイッチバネを横に倒し、引掛部にスイッチバネを引っ掛けてください。

②1段押上げ（仮固定）

コネクタを本体中央の丸穴より通し、アダプタに丸穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。

※本体は仮固定の状態ですので、本体はグラついています。

⚠警告　まだ本体の取り付けは不完全です。
この状態のまま使用すると、落下によるけがの原因となります。

③2段押上げ（取付完了）

さらに強く押し上げる。

要チェック

①本体中央部のアダプタの赤マーク（2ヶ所）が完全に見え、アダプタのツメ（2ヶ所）が完全に出ていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

これで本体の取り付けは完了です。

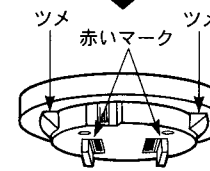
2. アダプタを取り付ける

アダプタの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまでまわしてください。

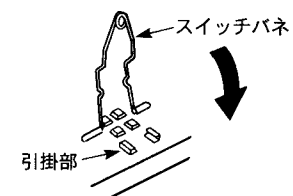
重要ポイント

取り付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください。

⚠警告　落下のおそれあり

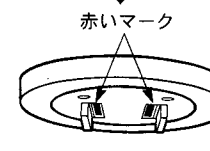
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

3. 本体を取り付ける

①スイッチバネの取付

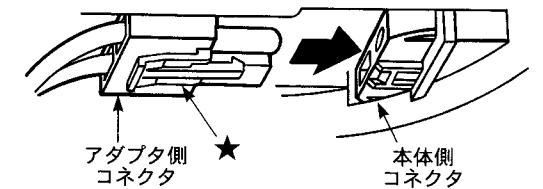
スイッチバネを横に倒し、引掛部にスイッチバネを引っ掛けてください。

②1段押上げ（取付完了）

コネクタを本体中央の丸穴より通し、アダプタに丸穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。

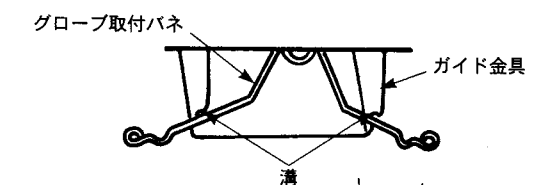
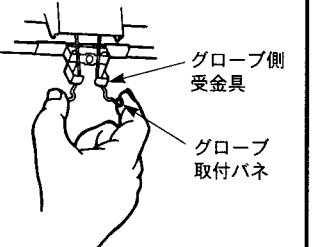
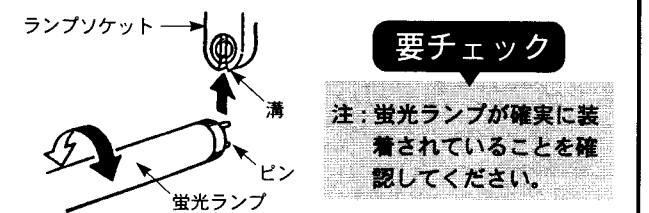
要チェック

①本体中央部のアダプタの赤マーク（2ヶ所）が完全に見えていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

これで本体の取り付けは完了です。

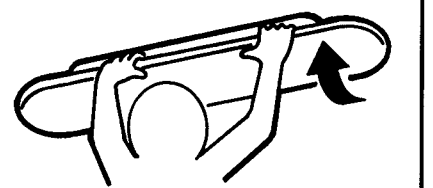
4. 電源を接続する

アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込んでください。

★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタを引っ張り、コネクタが抜けないことを確認してくださせい。

5. 本体部のカバー・ランプを取付ける

①グローブ取付バネを下図のようにガイド金具の溝に入れてください。（2ケ所）

②本体部のグローブ取付バネを指ではさんでグローブ側受金具に引掛けてください。（2ケ所）

③蛍光ランプのピンをランプソケットの溝に合せて差し込み、蛍光ランプを90度回転させてください。

要チェック

注：蛍光ランプが確実に装着されていることを確認してください。

④グローブを矢印の方向に押し上げてください。

※本体とグローブのガタつきがないことを確認してください。

本体がガタついてしまう場合は、本体の取り付け（押し上げ）が不十分です。
「3. 本体を取り付ける」に従って、本体の取り付け（押し上げ）を確認してください。

⚠警告　落下のおそれあり

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

器具の取付方法 (うら面)

器具の取り付けを行う際は、感電等の事故防止の為、必ず電源を切って行って下さい。

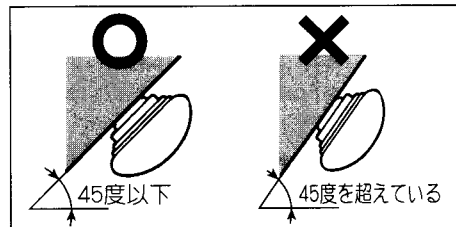
ななめの天井に取付ける場合

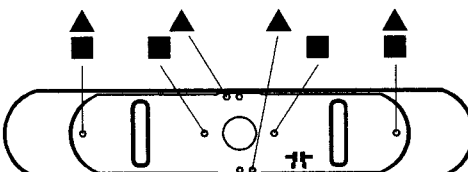
※ 通常の天井に取付ける場合は、(おもて面)を参照してください。

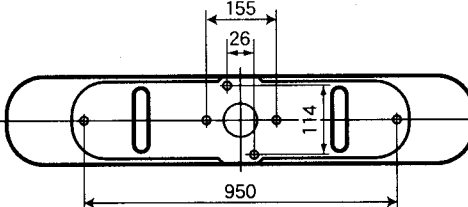
木ネジ４本で取り付ける方法の為、天井に穴があきますのでご注意ください。

1. なまめ天井を確認する

①取付可能な"ななめ天井"

付属のななめ天井用アダプタを使用することにより、ななめ天井(45度以下)に取付けが可能となります。

②本体取付穴を開ける

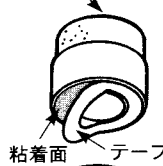
取付穴(4ケ所)を本体裏面より⊕ドライバー等で打ち抜いてください。

■ 横に桟がある場合
▲ 縦に桟がある場合

【本体取付穴寸法図】

③アダプタの貼り付け

ななめ天井用アダプタの粘着面のテープをはがして②で打ち抜いた本体取付穴に合わせて貼り付けてください。(4ケ所)

穴に合わせて貼り付ける

②で打ち抜いた本体取付穴

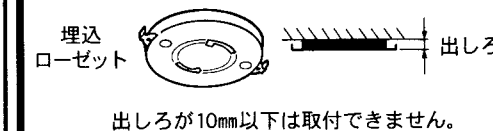
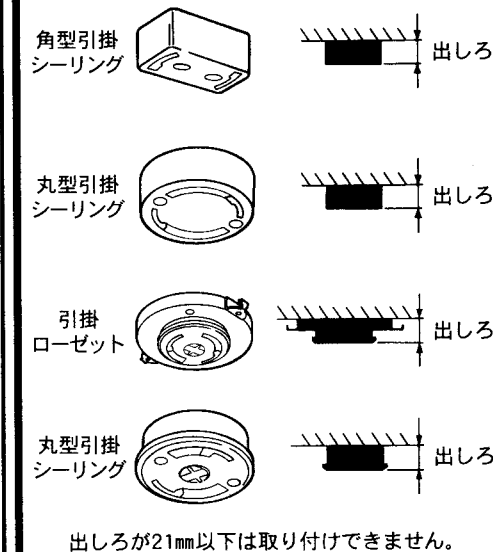
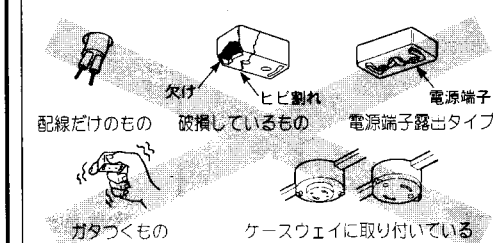
注意

壁面への取り付けおよびななめ天井での器具縦方向への取り付けは出来ません。

2. 天井の引掛シーリングを確認する

取り付け可能な引掛シーリング

・下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。(ガタつきや破損がないことを確認して下さい。)

重要ポイント

引掛シーリングの形状によって取付方法が異なります。

出しろが21mm以下は取り付けできません。

埋込ローゼット 出しろ

出しろが10mm以下は取付できません。

取り付けできない引掛シーリング

配線だけのもの / 欠け ヒビ割れ 破損しているもの / 電源端子 電源端子露出タイプ / ガタつくもの / ケースウェイに取り付いている

取り付けるする際は、必ず上図の取り付け可能な引掛シーリングに交換して下さい。
交換には電気工事士の資格が必要です。
交換工事は必ず電気工事店に依頼して下さい。

(引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井には取り付けないで下さい。器具が落下する恐れがあります。)

3. アダプタを取り付ける

アダプタの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまでまわしてください。

重要ポイント

取り付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください。

⚠警告

落下のおそれあり

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

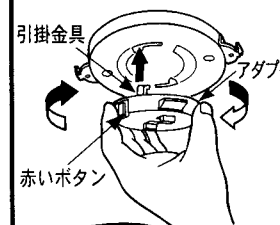
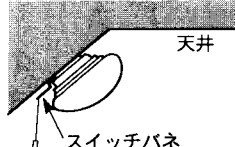
4. 本体を取り付ける

①スイッチバネの取付

スイッチバネを横に倒し、引掛部にスイッチバネを引っ掛けてください。

重要ポイント

②本体のヒキヒモ用スイッチバネがななめ天井の下側にくるように取付けてください。

③１段押上げ(仮固定)

コネクタを本体中央の丸穴より通し、アダプタに丸穴を合わせ、本体中央部を天井押し上げる。

※本体は仮固定の状態ですので、本体はグラついています。

⚠警告 **まだ本体の取り付けは不完全です。** この状態のまま使用すると、落下によるけがの原因となります。

④２段押上げ(取付完了)

要チェック

①本体中央部のアダプタの赤マーク(２ヶ所)が完全に見え、アダプタのツメ(２ヶ所)が完全に出ていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

これで本体の取り付けは完了です。

3. アダプタを取り付ける

アダプタの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまでまわしてください。

重要ポイント

取り付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください。

⚠警告

落下のおそれあり

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

4. 本体を取り付ける

①スイッチバネの取付

スイッチバネを横に倒し、引掛部にスイッチバネを引っ掛けてください。

重要ポイント

②本体のヒキヒモ用スイッチバネがななめ天井の下側にくるように取付けてください。

③１段押上げ(取付完了)

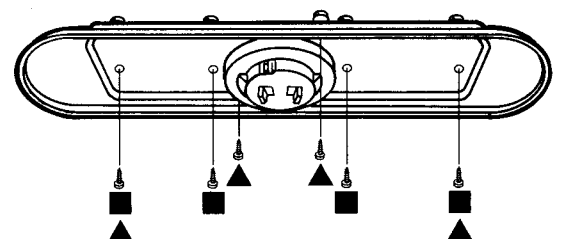
要チェック

①本体中央部のアダプタの赤マーク(２ヶ所)が完全に見えていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

これで本体の取り付けは完了です。

5. 天井への取り付け

添付の木ネジにて天井に器具を固定してください。

■ 横に桟がある場合
▲ 縦に桟がある場合

重要ポイント

必ず木ネジ４本で天井に取付けてください。落下による、けがの原因となります。

6. 電源を接続する

アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込んでください。

★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタを引っ張り、コネクタが抜けないことを確認してくださせい。

7. 本体部のカバー・ランプを取付ける

①グローブ取付バネを下図のようにガイド金具の溝に入れてください。(２ケ所)

②本体部のグローブ取付バネを指ではさんでグローブ側受金具に引掛けてください。(２ケ所)

③蛍光ランプのピンをランプソケットの溝に合せて差し込み、蛍光ランプを90度回転させてください。

要チェック

注:蛍光ランプが確実に装着されていることを確認してください。

④グローブを矢印の方向に押し上げてください。

注意

※グローブのガタつきがないことを確認してください。

⚠警告 **落下のおそれあり**

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。